

令和6年度決算特別委員会 質問通告

民生費

1 福島宏子

- 1 真の保育料無償化の港区を実現することについて
 - ア 延長保育料も無償化すること。
 - イ 4月から8月分も区独自で無償化すること。
 - ウ その他
- 2 高齢者の移動支援が充実した港区を実現することについて
 - ア シルバーパスはどなたでも自己負担額1,000円で購入できるように補助すること。
 - イ その他
- 3 その他

2 森 けいじろう

- 1 個別避難計画の策定について
- 2 災害時避難行動要支援者名簿の対象者について
- 3 介護事業者の人材確保・サービスの質の向上に向けた支援の強化について
- 4 地域包括支援について
- 5 障がい者グループホーム整備費に対する補助の拡充について
 - (1) これまでの実績と金額算定根拠、現状の課題と今後について
 - (2) 整備費のみではなく、土地の補助や民間ビルを区が借り上げることについて
- 6 障がい者アートについて
 - (1) 現状の取組について
 - (2) 今後の取組について
- 7 その他

3 琴 尾 みさと

1 保育について

- (1) 保育士の待遇改善について
- (2) 不適切保育に関する相談業務について
- (3) 一時保育・病児保育について
- (4) ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて
- (5) その他

2 屋内遊び場について

3 障がい者の親亡き後の対策について

4 その他

4 三 田 あきら

1 路上生活者への自立支援について

2 その他

5 さいき 陽 平

1 学童クラブの電子レンジ利用について

子育てひろばあっぱいは子育て世帯の大切な支えとなっているが、食事の持ち込み・温めの利便性に課題がある。特に夏場は食中毒対策として、冷凍離乳食の解凍ニーズが高いが、区内9施設のうち新橋・麻布・赤坂の3施設に電子レンジがない。公平性の観点だけでなく、こうした小さな不便の解消が子育て世帯の安心につながる。3施設にも電子レンジの整備を進めるべきだ考えるが、区の見解は。

2 屋内遊び場のさらなる確保について

近年の猛暑は深刻であり、炎天下では公園や屋外広場を安心して利用できない日が続いている。港区では、今年の7月からあっぱいパーク高輪を整備するなど、子どもたちの遊び場の確保に取り組んでいることは意義深いと捉えている。ニーズを捉えながら、既存施設の機能強化や新規拠点の整備を計画的に進める必要があると考えるが、子どもと

保護者が安心して過ごせる居場所づくりを区としてどのように具体化していくのか、区の見解は。

- 3 介護予防施設「ラクっちゃ」について
- 4 その他

6 白 石 さと美

- 1 介護美容事業について
 - (1) 特別養護老人ホームでの導入について
- 2 高齢者の健康施策について
 - (1) 耳つぼジュエリーの活用について
- 3 高齢者と家族のための講座について
 - (1) ニーズが高い介護と相続セミナーの拡充について
- 4 スケッターの運用について
 - (1) 現状とそれに対する評価について
 - (2) さらに事業向上のための取組について
- 5 高齢者福祉の向上について
 - (1) セラピードッグの現状の導入状況について
 - (2) 今後の拡充について
- 6 その他

7 池 田 たけし

- 1 夏休みの壁について
- 2 ケアリーバー支援について
- 3 高齢者の熱中症対策について
- 4 その他

8 兵 藤 ゆうこ

- 1 ひきこもり対策について
- 2 大人の障がい者の居場所について
- 3 自治体間連携における障がい者グループホーム等の整備について
- 4 その他

9 風 見 利 男

- 1 「いのちのとりで裁判」の最高裁判所の判決をどう受け止めているのかについて
- 2 生活保護申請者の所持金・預金通帳の確認の在り方について
 - ア 鈴鹿市が申請者に所持金を箱に出させる、記帳した通帳を出させることが大問題になり、自己申告に改めた。よもや港区ではそういう扱いはないと思うがいかがか。
 - イ その他
- 3 生活保護行政の在り方について
 - ア 国立市のホームページにある生活保護のしおりを参考にした取組を。
 - イ その他
- 4 今必要な福祉施設について
 - ア 特養ホーム、公衆浴場、屋内遊び場が必要な施設ではないか。
 - イ 南青山一丁目の東京都有地を取得か借用すること。
 - ウ その他
- 5 寿商品券等贈呈事業の改善について
 - ア 29年間据置きを金額を引き上げること。
 - イ 対象を70歳以上の全員に拡大すること。
 - ウ その他
- 6 エンディングサポート事業について
 - ア 総合支所の福祉総合窓口でも受け付けられるようにすること。
 - イ 入院支援、死後事務、埋葬等の支援策を検討すること。

ウ その他

7 その他

10 ませ のりよし

1 老人クラブ等の団体に対する支援について

役員の担い手不足や負担とならないよう、サポート体制をどのように充実させるか。

2 子ども・家庭支援センターの課題と今後の展開について

(1) 子ども子育て支援や児童相談両分野での開設後5年で出た課題について

3 高齢者支援、施設整備について

(1) 今後迎える高齢者人口増加に伴う高齢者施設整備について

4 台場における複合施設開設に向けて、児童向け施設改善について

(1) 区有施設に限りのある台場における、施設の在り方について

5 その他

11 石 渡 ゆきこ

1 青山スクウェアについて

(1) 手すり工事のやり直しについて

(2) 基本協定書の条項について

2 福祉施設の基本協定について

(1) 事業者の債務不履行による事業終了・解除の考え方について

3 行旅病人等援護費の上昇について

(1) 令和6年の内訳と上昇傾向が続いている原因について

4 障害児の支援の所得制限について

(1) 区の考え方について

(2) その他

5 病児保育の拡充について

6 高齢者配食サービスについて

7 その他

12 榎 本 茂

1 保育園の健診について

弱視検査を実施することの課題について伺う。

2 その他

13 野 本 たつや

1 訪問介護事業者への支援について

(1) 高齢者通院支援サービスについて

(2) 訪問介護職員への家賃支援について

2 介護予防のためのアプリポイントの活用について

3 児童虐待防止のための前向き子育てプログラムについて

4 その他

14 阿 部 浩 子

1 学童クラブについて

2 ひとり親世帯への支援について

(1) フードサポート事業について

(2) その他

3 高齢者への支援について

(1) 高齢者デジタルデバйд解消事業について

(2) 会食サービスについて

(3) その他

4 その他

15 やなざわ 亜紀

- 1 保育料について
- 2 保育園の園庭について
- 3 高校生世帯の支援について
- 4 港区こどもまんなか宣言について
- 5 児童相談所について
- 6 その他

16 榎 本 あゆみ

- 1 障がい児通所支援について
- 2 病児・病後児保育について
- 3 学童保育について
- 4 不適切保育防止について
- 5 子どもの利益を最優先とした柔軟な保育体制について
- 6 保育園と幼稚園の連携について
- 7 手ぶらでお出かけ事業の効果について
- 8 産前産後家事・育児支援事業の拡充について
- 9 コミュニティバス無料乗車条件の見直しについて
- 10 その他

17 とよ島くにひろ

- 1 成年後見制度について
 - (1) 後見人の質と相談対応について
 - (2) 後見人の横領事件について
 - (3) 後見人費用の助成について
- 2 その他

18 なかね 大

- 1 障がい児・者の居場所の充実について
 - ア 長期休暇中の放課後等デイサービスの時間延長を。
 - イ 障害者（児）日中一時居場所提供事業の充実を。
 - ウ 居宅介護支援事業の給付対象の見直しを。
- 2 障がい児・者へのおむつ給付について
給付対象の拡充を。
- 3 地域で共に生きる障害児・障害者アート展について
 - (1) 令和6年度の延べ来場者の増加について
 - (2) 協力企業の顕彰について
 - (3) 区内企業との連携について
- 4 カームダウン・クールダウンスペースについて
- 5 その他

19 ゆうき くみこ

- 1 ひとり親家庭への支援について
- 2 高齢者施設について
- 3 その他

20 池 田 こうじ

- 1 QOD (Quality of Death) を高めるエンディングノート
の活用について
高齢期における「生活の質」だけでなく「人生の終末の質(QOD)」
を高めるために、エンディングノートの普及・活用を区としてどのよう
に支援していくのか見解を伺う。
- 2 港区こどもまんなか宣言について
港区が掲げる「港区こどもまんなか宣言」には、児童虐待の撲滅を進
めるに当たり不可欠な「地域との連携」や「虐待に至る保護者への支援」
の視点が全く盛り込まれていない。児童相談所の組織強化も必要であ

る。この欠落を今後、宣言や施策にどう反映させていくのか、区の見解を伺う。

3 高齢者への支援について

現在の区が打ち出す施策は、子ども支援に比べて高齢者支援が手薄である。この不均衡をどう認識しているのか。孤立や孤独死の防止を含め、バランスを踏まえた施策の強化について伺う。

4 その他

21 清 原 和 幸

1 高齢者へのさらなる支援について

2 その他